



ネイチャーセンターだより

2018年6月号

新・いきもの図鑑



ナミキソウ (シソ科)

漢字では「波来草」です。名まえのとおり、波が打ち寄せる海岸に生えます。

しゅんくにたい げじゅん さ
春国岱では6月下旬から7月に第一砂
きゅうぞ とく ちゅうしゃしょう
丘沿いで見られ、特に駐車場から約2.5
km先の西側のシカ柵周辺やキタキツネ
コースの終点に、多く咲いています。シ
ソ科のほとんどは、茎が四角形で、花の
形が上唇と下唇があるように見えます。

【参考文献】日本の野草（1994）、北海道の野の花（2013）

【野鳥】

「ジョッピンカケタカ」と夜中もさえずるエゾセンニュウが上旬に飛来します。さえずりがもっとも盛んな季節で、森林からはカッコウやツツドリ、草原からは、シマセンニュウやコヨシキリの声が聞こえてくるでしょう。また親鳥がヒナに与えるエサをくわえて、忙しく飛び回る姿が見られるでしょう。



春国岱の草原で繁殖するシマセンニュウ



10cm程度の小さな花ウミミドリ

6月の見どころ予報



【センダイハギ】

駐車場から約2 kmの海岸沿いの砂丘に、大群落があります 6/24の春国岱ハイキングコースです

【植物】

自然学習林では、黄色いシコタンキンポウゲやうすいピンク色のオドリコソウが開花します。春国岱では、草原であざやかな黄色のセンダイハギが、森林で白く可憐なマイヅルソウが、木道沿いの塩性湿地でピンク色の小さなウミミドリの花が見られます。

夏至の根室

6/21 日の出 3:37 日の入り 19:02



- 観察路 (ヒバリコース1.2km、約25分)
- 観察路 (ハマナスコース1.4km、約30分)
- 観察路 (キタキツネコース0.8km、約20分)
- 観察路 (アカエゾマツコース0.5km、約15分)
- 観察路 (小鳥の小道1.4km、約30分)
- 作業路 (春国岱上は車両進入禁止)
- 🏠 根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター (入館無料)
- ★ 東梅野鳥観察舎 (東梅ハイド)

※蚊やマダニの対策をしてご利用ください (肌を出さない・虫よけスプレーを使う)

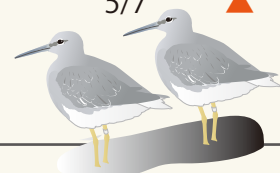
夏鳥と旅鳥の飛来メモ

春国岱にやってきた夏鳥たちの観察日 (初認日) 記録です。
過去4年間の記録と比較して、早い▲・おそい▼・平年並み—と略記しています。

キジバト	4月30日	▼	(5日おそい)
オオジシギ	4月22日	—	
カッコウ	5月23日	▲	(11日早い)
ウグイス	4月27日	—	
エゾムシクイ	5月4日	▲	(3日早い)
センダイムシクイ	5月5日	▲	(6日早い)
コヨシキリ	5月22日	▲	(5日早い)
コムクドリ	5月5日	▲	(10日早い)
アカハラ	4月29日	—	
ノビタキ	4月28日	—	
コサメビタキ	5月22日	—	

旅鳥とは…冬を過ごした南の地方から、繁殖地の北方へ向けて渡る時に、休けいのため、風蓮湖に立寄る鳥のことです

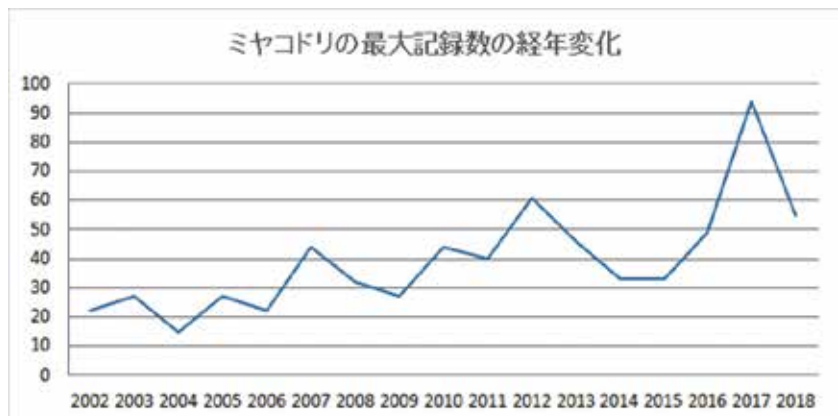
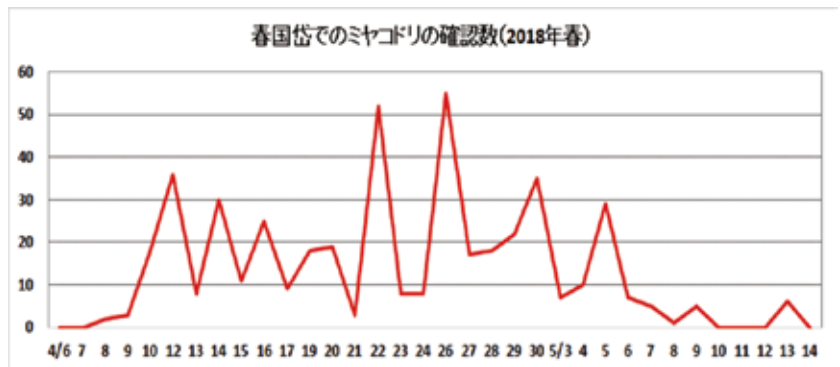
メダイチドリ	4/28	—
オオソリハシシギ	5/6	—
ハウロクシギ	5/19	▲
キアシシギ	5/8	▲
キョウジョシギ	5/7	—
トウネン	5/7	▲
ハマシギ	5/7	▲



トピックス

ミヤコドリの春の観察記録

ふうれんこ
風蓮湖の春の名物となったミヤコドリ。この春の観察記録は右のグラフのとおりです。今年とはらい
渡来パターンが昨年とは少し違っていました。今年初の初認日は4月8日（2羽）で、最大数を記録したのが4月26日（55羽）でした。しゅんくにたい
春国岱での最終確認は5月13日（6羽）です。ただしりこたん
ただし走古丹では5月23日に3羽を目撃しており、またフェイスブックを通じて、春国岱での記録が0だった日にまとまった数を見たという記録が寄せられており（5月11日27羽、5月12日17羽）、風蓮湖全体ではもう少し残っていると思われます。昨年は4月29日（94羽）をピークにした、大きな一つの山型のグラフでした。これに比べて今年はいざいきかん
はしりこたん
は、滞在期間が短い群が、いくつも通過して行ったからかもしれません。毎年
の最大羽数をとってグラフをかくと、去年よりは下がっていますが、おおむね、右肩上がりに増えていっているようです。



春国岱クイズ

「チピヤク チピヤク…」と鳴きながら飛び回り、「ガガガガガ…」と羽音をさせて急降下してくるオオジシギ。今年はまだ聞きましたか？くちばしの長いシギの仲間ですが、春と秋に干潟に現れる他のシギと違い、春にオーストラリアから渡ってきて、主に北海道の原野で夏にかけて子育てをする鳥です。

さてこのオオジシギ、名まえの由来で正しいものは次のうちどれでしょうか？



- ①王子のようにかっこよく空からおりてくるシギ、という意味
- ②オージー（オーストラリア）のシギ、という意味
- ③大きな、地面の上にいるシギ（地シギ）、という意味

イベント情報！

お問合せ・お申込みはネイチャーセンターへ
お申込み方法は直接・電話・メールでお願いします（連絡先は下記に）
お申込み時は参加者全員のお名前、ご連絡先、小・中・高生は学年をお知らせください

双眼鏡の有無も
お知らせください



**ねむろの野鳥イラスト
コンテスト作品展**
7月1日（日）まで展示中

**4回目の開催となる作品展は、607点の力作が、根室市・別海町・浜中町の
児童・生徒から集まりました。**

開館中はいつでもご覧いただけます。

協賛：(株)明治 協力：別海町観光協会・日本野鳥の会

申込要！

春国岱・浜辺のハイキング（初夏）

6月24日（日）
9：30～14：00

※雨天延期 7/1

春国岱の浜辺を歩いて、海岸の草花や野鳥を観察します。

往復で約6km歩きます。

対象／小学5年生～大人（小学生は保護者同伴） 定員／20名（先着）

集合・解散／春国岱駐車場

持ち物／歩きやすい服装・長靴・帽子・飲み物・お弁当・筆記用具・虫よけ対策・お持ちのかたは双眼鏡 保険代／100円 受付～6/21（木）

夏休み直前！工作教室！（仮）

7月22日（日）

10：00～11：30（出入り自由）

おが粉アートや魚箱づくりなどに挑戦！ ※予約不要

ボランティアグループ「スルク」がていねいに作り方を教えてくれます

持ち物はとくになし。対象／どなたでも（未就学児童は保護者同伴）

保険代：一人100円

（主催：春国岱ネイチャーセンターボランティアグループスルク）

海辺の生きもの観察会

7月29日（日）

※時間未定午前中

アマモ場の生きものを観察します！

講師：仲岡雅裕さん（北海道大学北方生物圏フィールド科学センター厚岸臨海実験所）
と大学生

詳細は次号でお知らせします！

子ども交流会

「海辺の生きもの観察会」

8月5日（日）※午前中

**ラムサール条約湿地に登録された道内のラムサールサイトで活動している小
中学生が風蓮湖・春国岱にやってきて、一緒に生きものを観察します！**

詳細は次号でお知らせします。

自然と他の利用者にご配慮ください

- 1、観察路から外れないようにしてください
- 2、動植物の採取や捕獲はしないでください
- 3、ゴミはお持ち帰りください
- 4、所定の場所以外での喫煙はできません
- 5、春国岱入り口駐車場から奥は、一般車両の乗り入れは禁止されています
- 6、キタキツネやエゾシカ、野鳥など野生動物の生息地です。ペットを持ち込んだり、放したりすることはご遠慮ください。

根室市春国岱原生野鳥公園ネイチャーセンター（入館無料）

〒086-0074 北海道根室市東梅103番地

TEL. 0153-25-3047 FAX. 0153-25-8570

Eメール. nemu_nc@marimo.or.jp [最新情報はFBをご覧ください](#)

URL. http://www.marimo.or.jp/~nemu_nc/workn/index.html

◆休館日：6月6・13・20・27日

7月4・11・17・18・25日

◆開館時間：9：00～17：00

◆団体でご利用の方へ（要事前申込）

自然観察や学習、スライドの上映などのプログラムをご利用いただけます。

クイズのこたえ 答 ③ 地シギには他にチュウジシギ、タシギ、ハリオシ、アオシギ、コシギがいますが、日本で子育てをするのはオオジシギだけです。アイヌ語ではその声から、「チピヤク」と言います。



ラムサール条約湿地

風蓮湖・春国岱

2005年11月登録